

記入者の方へ 高等学校の先生へお願い ~編転入学の出願書類作成について~

本校（大阪府立 大阪わかば 高等学校 多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部）への「転入学」「編入学」を希望される生徒がいましたら、お世話をおかげいたしますが、次の点についてよろしくお願ひいたします。
※他校との併願はできません。

1. 在籍高等学校・前籍高等学校で用意していただく書類

	編入学	転入学
成績証明・単位修得証明書(本校所定の用紙)	必要	必要
教育課程表	必要	必要
在学証明書(貴校様式)	—	必要
転学照会状(転学依頼状)(貴校様式) *第1志望の部を記載してください	—	必要

●志願者の出願までに上記の書類を「大阪わかば高等学校長宛」に送付してください。

やむをえず志願者に持参させる場合は、厳封の上、決して開封しないよう指示願います。
出願時に上記の書類がない場合、原則として受付できません。万が一出願期間内の必着が困難な場合は、貴校校長からの申し出が必要です(締切期日は要項に記載)。

2. 「成績証明・単位修得証明書」の記入

本校は単位制高校です。貴校での学習記録を参考にして生徒の学習計画を作成します。つきましては、修得単位数、履修単位数および科目名の正確な資料が必要ですので、別紙「記入例」と以下の事項を参考にして記入してください。

(1) 「学籍の記録」欄

1) 「A」・「B」・「C」について

①貴校の学籍の記録に関しては、「A」欄に記入してください。貴校に在籍のまま本校に転学を希望する場合は、貴校への入学年・月を記入の上、「現在に至る」を○で囲み、在学中の学年を記入してください。また、すでに退学している場合は、貴校への入学年・月を記入し、「退学」を○で囲み、退学の年・月・日を記入してください。

②前籍校がある場合は、「B」欄の「転学」あるいは「退学」を○で囲み、「転学」あるいは「退学」年・月・日を記入してください。前籍校が2校の場合は、最初の高校を「C」欄に記入してください。前籍校3校以上の場合は、2枚目を作成して順次ずらしてください。

2) 「D」について

「休学」があった場合は、その期間を記入してください。なお、休学中は出願できません。

★本校多部制単位制の修業年限は半年単位で数えているため、特に編入学者の退学年月日は正確に記入してください。

(2) 「出席の状況」欄

「教科・科目の学習の記録」に合わせて、「学年」と「年度」両方を記入してください。

(3) 「教科・科目の学習の記録」欄

1) 過去に在籍していた全ての高校における「学習の記録」を記入してください。

2) 最上段には、「学年」と「年度」両方を記入してください。

3) 単位の修得ができた場合は評定と単位数を記入してください。

例：その1	評定	単位
世界史A	3	2

4) 単位の修得ができなかった場合

①履修条件を満たしている場合は、「評定欄」は「1」とし、単位数を()書きで記入してください。

例：その2	評定	単位
世界史A	1	(2)

②履修条件を満たしていない場合は、「評定」欄と「単位」欄に「-」と記入してください。

例：その3	評定	単位
世界史A	-	-

5) 「科目」ごとに評定・単位数を記入してください。

6) 「科目」欄で「世界史A」、「世界史B」、「数学I」、「数学II」等のように「A」、「B」、「I」、「II」の区別がある科目は必ず「A」、「B」、「I」、「II」も記入してください。

7) 最終段に、「修得単位数の合計」を必ず記入してください。また、各年度のそれぞれの科目の修得単位数の合計と合っているかご確認ください。

8) 2学期制の学校で、既に終了した年度については、「評定」「単位」の欄は分割し期別に記入してください。今年度履修中で後期に単位認定した場合も、同様にしてください。

(4) 在籍年数が4年以上にわたり、また科目数が多く、「記録」欄等が不足する場合は複写して複数枚とし、「備考」欄に枚数を記入してください。

3. 本校からの「問い合わせ」について

提出された書類に不明な点がある場合は、本校から問い合わせをします。出願書類の受付日、3月16日(水)午前9時～午後5時に連絡が取れますようご配慮をお願い致します。

4. 小論文・面接等の「配慮事項」について

- (1) 事前に校長を通じてご相談ください。
- (2) 申請用紙は本校所定のものを使用してください。
- (3) 申請締切日は、要項に記載いたします。

5. 「指導要録の写し等の送付」について

志願者が合格しましたら、「指導要録の写し」「健康診断票(歯の検査票)」をご送付ください。その際、宛先は「大阪府立大阪わかば高等学校 多部制単位制」とお書きください。